

Date_Object_&_Method.pdf

document.write(new Date().getFullYear());

new と Date Object Method 機能

■よく使う 7 つの Method

getFullYear() = 日付の「年」を参照する（4桁の西暦年を参照する）
getMonth() = 日付の「月」を参照する（0～11 が 1 月～12 月）
getDate() = 日付の「日」を参照する（1～31）
getDay() = 日付の「曜日」を参照する（0～6 が日曜～土曜）
getHours() = 日付の「時」を参照する（0～23）
getMinutes() = 日付の「分」を参照する（0～59）
getSeconds() = 日付の「秒」を参照する（0～59）

■その他の Method

getMilliseconds() = ミリ秒（1000=1 秒）を参照する
getTime() = 1970 年 1 月 1 日午前 0 時からの経過時間（秒数）を参照する
getTimezoneOffset() = 世界協定時間との時差を参照する
getUTCDate() = 世界協定時間の日にちを参照する
getUTCDay() = 世界協定時間の曜日を参照する（0～6、日曜～土曜）
getUTCFullYear() = 世界協定時間の 4 桁の西暦年を参照する
getUTCHours() = 世界協定時間の現在の時間を参照する
getUTCMilliseconds() = 世界協定時間のミリ秒（1000=1 秒）を参照する
getUTCMinutes() = 世界協定時間の分を参照する
getUTCMonth() = 世界協定時間の月を参照する（0～11、1 月～12 月）
getUTCSeconds() = 世界協定時間の秒を参照する
getYear() = 年（西暦の下 2 桁）を参照する

parse() = 1970 年 1 月 1 日午前 0 時から指定した日付までの経過秒数を参照
setDate() = 日にちを設定する
setFullYear() = 4 桁の西暦年を設定する
setHours() = 現在の時間を設定する
setMilliseconds() = ミリ秒（1000=1 秒）を設定する
setMinutes() = 分を設定する
setMonth() = 月を設定する（0～11、1 月～12 月）
setSeconds() = 秒を設定する
setTime() = 1970 年 1 月 1 日午前 0 時からの経過時間（秒数）を設定する
setUTCDate() = 世界協定時間の日にちを設定する
setUTCFullYear() = 世界協定時間の 4 桁の西暦年を設定する
setUTCHours() = 世界協定時間の現在の時間を設定する
setUTCMilliseconds() = 世界協定時間のミリ秒（1000=1 秒）を設定する
setUTCMinutes() = 世界協定時間の分を設定する
setUTCMonth() = 世界協定時間の月を設定する（0～11、1 月～12 月）
setUTCSeconds() = 世界協定時間の秒を設定する
setYear() = 年（西暦の下 2 桁）を設定する

toGMTString() = グリニッジ（GMT）標準時間を文字列として参照する
toLocaleString() = ローカル（地域別）時間を文字列として参照する
toUTCString() = 世界協定（UTC）時間を文字列として参照する
UTC() = 1970 年 1 月 1 日午前 0 時から指定した日付までの経過秒数を参照